



家庭学習の手引き

大崎市立宮沢小学校研究部
2020年4月

家庭学習のポイント

* 学習時間のめやす

○低学年30分以上 ○中学年40分以上 ○高学年60分以上

* 学力アップは規則正しい生活から

○早寝・早起き・朝ごはん

○朝の排便

○テレビは視聴時間を考え、見るようにし、ゲームや携帯電話等は30分以内をめやすにする

○時間割や学習用具をそろえる

○家の手伝いを毎日続ける

○適度に外遊びをする

* 学習の4つのポイント

○テレビを消して、静かな場所から始める

○机の上をきれいにしておく

○ものを食べながらやらない

○よい姿勢でやる

川北5校(宮沢小、清滝小、長岡小、富永小、古北中)の先生方で話し合い、同じ取組をしています。

1年生

- ①鉛筆を正しく持って、字が書ける。
- ②ひらがな・カタカナの読み書きができる。
- ③助詞で「に」「を」「は」を適切に使い分けて、文章が書ける。
- ④10の合成・分解が分かる。
- ⑤80字の配当漢字をすべて読むことができ、8割の漢字を書くことができる。
- ⑥20までの数のたし算・ひき算ができる。
- ⑦時計が読める。

2年生

- ①160字の配当漢字をすべて読むことができ、8割の漢字を書くことができる。
- ②初めに、次に、最後に、の言葉を使って順序良く話することができる。
- ③九九をすらすら言うことができる。
- ④定規を使って筆算をきれいに書き、計算できる。
- ⑤決められた長さの直線を、定規を使って正しく引くことができる。
- ⑥たし算・ひき算の筆算が正確にできる。

家庭学習の習慣化

低学年：「家でも勉強する」という習慣を身に付けさせる。

中学年：自主的な学習も少しずつ取り組むようにさせる。

高学年：中学進学を視野に入れ、自ら進んで計画を立て、毎日自主学習に取り組むようにさせる。

6年生

- ①小学校で習得すべき漢字をすべて読むことができ、8割の漢字を書くことができる。(6年生は191字)
- ②小学校で習う漢字を使った熟語の8割を正しく書ける。
- ③歴史に残る古文のいくつかをふれ、親しむ。
- ④歴史上の事象や人物について、概ね説明することができる。
- ⑤小学校で習う整数・小数・分数の加減乗除の計算ができる。
- ⑥比例・反比例の関係を使った問題を解ける。
- ⑦道のり・速さ・時間の関係を理解し問題を解ける。
- ⑧実験・観察を振り返り、まとめることができる。
- ⑨理科の実験道具の正しい扱い方が分かる。

各学年で身に付けさせたい力

(確かな学力)

低学年 本読み、宿題を毎日きちんとやる習慣を身に付ける。

中学年 本読み、宿題、自主的な学習に取り組む習慣を身に付ける。

高学年 本読み、宿題、自主的な学習(予習、復習を含む)に毎日進んで取り組む習慣を身に付ける。

3年生

- ①200字の配当漢字をすべて読むことができ、8割の漢字を書くことができる。
- ②教科書の文章をすらすら音読することができる。
- ③主語と述語の意味が分かる。
- ④わり算ができる。
- ⑤はかりを使って重さの目盛を読める。
- ⑥コンパスを使うことができる。
- ⑦国語辞典が使える。
- ⑧ローマ字を適切に読み書きできる。
- ⑨簡単な地図記号が分かる。
- ⑩簡単な実験・観察ができる。

日常生活の中で発展させます!

- ①読書をして「心の栄養」を高めよう。
- ②国語辞典・漢字辞典、その他の辞典や図鑑を身近に置いて調べよう。
- ③日本地図・世界地図を身近に置いて調べよう。
- ④地球儀を身近に置いて調べよう。
- ⑤ニュース番組を親子で見たり話し合おう。
- ⑥小学生新聞など、新聞を読もう。
- ⑦百人一首など詩歌の朗読をしよう。
- ⑧自然や生き物と触れ合い、詳しく観察しよう。
- ⑨家の仕事を進んで手伝おう。

5年生

- ①193字の配当漢字をすべて読むことができ、8割の漢字を書くことができる。
- ②今まで習った漢字を使った熟語の8割を書ける。
- ③小数のかけ算・わり算ができる。
- ④倍数・約数を使い分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑤割合・百分率を使った問題が解ける。
- ⑥実験・観察を振り返り、まとめることができる。
- ⑦理科の実験道具の正しい扱い方が分かる。
- ⑧世界の大陸と大洋、国土の自然について資料を活用して調べることができる。

4年生

- ①202字の配当漢字をすべて読むことができ、8割の漢字を書くことができる。
- ②国語辞典・漢字辞典を正しく使える。
- ③ローマ字に親しむ。
- ④整数・小数のかけ算、わり算の筆算、分数・小数の計算ができる。
- ⑤分度器の使い方・目盛の読み方が分かる。
- ⑥実験・観察を振り返り、まとめることができる。
- ⑦理科の実験道具の正しい扱い方が分かる。
- ⑧47都道府県の位置が分かり、都道府県名を正しく書ける。
- ⑨地図の使い方、読み方が分かる。

家庭学習の参考例

- | | |
|----|---|
| 国語 | ・漢字練習
・意味調べ
・視写
・日記
・音読
・漢字テストでまちがった漢字を覚える。
・ことばの使い方を覚える。 |
| 算数 | ・計算練習
・百ます計算
・授業やテストでまちがえた問題をもう一度ノートに解いてみる。
・マイノートを書く。 |

社会
理科
総合
・勉強したところに関係があることから、本やホームページなどで調べ、わかりやすくまとめる。

*市販のドリルや問題集などに取り組んでみるのもよいでしょう

☆ 自主勉強や宿題プリント、宿題ノート、家庭学習カード等は、必ずご家庭の方が目を通してください。